



TIAニュース



財団法人栃木県国際交流協会
Tochigi International Association

やあ!

1999
JANUARY
No.59

1

市町村文化財紹介 市貝町

永徳寺千手観音堂

観音堂の建立は不明で、868(貞観10)年に会下僧によって修復された記録が残っている。その後、1605(慶長10)年、領主千本大和守義貞が修復し、田畑17石5斗余を寄進している。

堂の大きさは9.3メートル×9.3メートルであり、堂々として立派である。屋根は方形で、もとは茅葺きであったがトタン葺きに改修した。

この中には、6体の平安仏が安置されており、御前立千手観音立像(鎌倉時代中期)と御本尊千手観音立像(平安時代)は県指定有形文化財となっている。



Thousand Handed Kannon-do at Eitoku Temple
(Kannon: one of the most popular of all bodhisattvas, meaning "the one who hears people's crying.")

The date of construction of the Kannon-do is unknown (Temple of the Goddess Kannon), however, it is recorded as undergoing restoration in 868 led by Monk Ege. After awhile, Daimyo (Lord of the thief) Senbon Yamatono-kami Yoshisada also restored the complex in 1605 and donated a large plot of farming land.

This dignified fine structure is built the area of 9.3m×9.3m. Originally the square roof was made of thatch but later changed to zinc. Within the complex, there are six Buddhas of peace. A Gozendachi (a standing thousand handed Kannon statue, made in the middle of the Kamakura Era) and Gohonzon (a standing thousand handed Kannon, made in the Heian Era), are the most significant figures in this complex and are designated as cultural assets by the Prefecture.

青年海外協力隊帰国隊員による派遣国紹介 シリーズ NO. 12

タイ王国

◆ 国際交流団体紹介 とちぎ・プロヴァンス協会

◆ トピックス 外国人のための法律相談会開催
中国浙江省に「友誼碑」「東坡亭」完成
フィンランドからサンタクロース来訪

◆ JETコーナー ハンナ・ワリントンさん

◆ インフォメーション 中国漢詩文化講座
国際協力プラザコーナー開設

TIAホームページ

URL <http://www.pto.co.jp/tia>

新年のごあいさつ

財団法人栃木県国際交流協会
理事長 今井 聡彦



新年あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から当協会の運営に対し、温かいご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。おかげ様で、当協会は、昨年、10周年を迎えたところでありますが、新たな気持ちで11年目をスタートすることができました。

本県に在住する外国人は年々増加し、現在、外国人登録者は2万4千人を越えるまでになっております。このような状況の中で、当協会は、在県外国人や県民等に対して、定例相談、精神保健相談、法律相談等を実施するなど相談事業の充実を図ってまいりました。これからも関係機関との連携を図りながら相談事業を着実に進めてまいりたいと思っております。

昨年7月には、小学生の夏休みを利用して、親子で参加できる「キッズ・インターナショナル・クラブ」を開催し、多くの方々にご参加をいただきました。このイベントは、外国の遊びや言葉、お菓子の作り

方等を楽しみながら学んでいただくもので、こうした催しへの参加を通じ、外国文化を自国の文化同様に尊重できる、開かれた心を持つ子供たちが増えてくれればと願っております。

ところで、昨年、営利を目的としない、市民のボランティア活動の取り組みを支援する仕組みの一環として、特定非営利活動促進法、いわゆるNPO法が制定され、平成10年12月1日から施行されました。これまで任意団体であった組織が特定非営利活動法人という法人格を取得する道が開け、これにより、活動がしやすくなる国際協力・交流ボランティアの方々もたくさんいらっしゃるのではないかと思います。そうしたボランティアの方々の幅広いご活躍が、今後、よりいっそう期待されるものと思われまふ。

当協会では、今後とも、地域における国際交流・協力活動を更に推進してまいりたいと考えておりますので、今年も旧年に増してのご理解、ご協力をお願い申し上げ、年頭に当たってのご挨拶といたします。

Happy new year! I hope everyone had a wonderful New Year's Day. Also I would like to express my gratitude to all for your valuable support and cooperation.

Thanks to your dedication, we were able to celebrate our 10th anniversary last year and are ready to start this 11th year refreshed.

Today the number of the foreign residents in Tochigi is increasing every year, and currently there are more than 24,000. Due to these circumstances, we, at the Tochigi International

Association, have been trying to provide full support to the foreigners residing within the prefecture through mental and legal counseling and information services. We would like to continue collaborations with the organizations which enable us to offer these services.

Last July, we held the "Kids International Club" event for elementary school children and their parents. With the help of some foreigners, we were able to introduce to these participants various foreign languages, kids' games, and cooking. We were glad to see many participants and hope those gained incite into international understanding, and learned the importance of respecting other culture as much as their own, and hope this will enable more children to understand open-mindedness.

Last year, the Non Profit Organization Law was established and became effective on December 1, 1998. It would enable some volunteer organizations to be officially recognized by the National Government. We welcome these changes and look forward to further supporting their efforts.

We would like to continue to strive towards further international cooperation and exchange and to further promote it. We also would like to ask for your continued support and cooperation. Thank you very much.

Masahiko Imai
Chairman of Directors
Tochigi International Association

TIAライブラリー案内

(貸出のお問い合わせはTIAまで)

●ある女の肖像～Wajah Seorang Wanita



父親、夫、そして子どもたちの死去。度重なる不幸を経験してもなお強く生きつづけたマレー人女性がいた。第2次世界大戦中、日本軍占領下のマレー社会で、残された大家族をかかえながらも

不満をもち、家族に献身的につくし、愛情を注ぎつづけた母親の姿を綴った実話。(S・オスマン・クランタン著/小野沢純監修/加古志保訳/叻大同生命国際文化基金発行/頒布価格1,500円)

●フランス語語源こぼれ話



一見、かけはなれた2語がじつは兄弟関係だったり、兄弟関係としか思えない言葉が実は他人の空似だったり・・・。フランス語の語源には驚くようなものが多い。そうした語源にまつわる話が気楽に楽しめる本。語源以外のエピソードもふんだんに盛り込んである。フランス語はもとより、語源に関係する諸外国語にはカタカナでふりがながついており、フランス語がわからなくても手軽に読める。(田桐正彦著/白水社発行/2,500円+税)

●明解ワイン辞典

ワインブームと言われる昨今だが、世界主要ワイン生産国のワインについて、正確



で簡潔な解説がなされ、携帯に便利なワイン辞典はほとんどない。フランス・ワイン・ソムリエ最高技術コンクールやイタリア・ワイン・ソムリエ技能コンクールなどの審査員を歴任した筆者が情熱を傾けて執筆した本書は、ホテル、レストラン、ワイン取引関係者のみならず、ワイン愛好家のための必携の書。(浅田勝美著/中央精版印刷発行/3,000円+税)

TIAライブラリー利用のご案内

*図書・ビデオ等を利用される場合には「貸出券」が必要です。とちぎ国際交流センター1階受付カウンターでお作りします。(身分証明書の提示をお願いします。)

知って得する なんでもQ&A

〔外国人との離婚について〕

Q. フィリピンでは離婚は認められていないと聞きましたが、本当ですか。

A. 原則としてフィリピン人同士の離婚は認められません。しかし、フィリピン人と外国人との離婚については、相手の人の国の法律で離婚が認められている場合、成立します。

また、外国人と離婚した後そのフィリピン人は独身者とみなされるため、再婚は可能となります。その際、相手が外国人であってもフィリピン人であっても合法的であれば問題はありません。

結婚や離婚の手続きは、国によってかなりの違いがあります。手続きが複雑になる場合もありますが、順を追って行えば問題はありません。各領事館等に手続きについての助言を求めることをおすすめします。

日本在住タイ国籍者の選挙権登録

タイ王国大使館では、1997年改正の憲法、及び1998年改正の国民代表議会及び参議院選挙に関する憲法付則により、選挙権の登録を行っています。なお、登録は本人出頭となります。(下記参照)

“ด่วน”

คนไทยที่มีถิ่นที่อยู่ในญี่ปุ่นและต้องการใช้
“สิทธิเลือกตั้ง” ของไทยในญี่ปุ่น
กรุณาขอลงทะเบียน
“ด้วยตนเอง”
ที่สถานทูต (ไทย) หรือ
สถานกงสุลไทย (เอซากา)
ตั้งแต่ ๒๑ ธันวาคม ๒๕๔๑
ถึง
๒๒ มีนาคม ๒๕๔๒

(日本語版)

“急 告”

日本在住のタイ国籍者で、選挙権の行使を希望する方は、在東京タイ王国大使館もしくは、
在大阪タイ王国総領事館にて、選挙権の登録を行って下さい。
(本人申請)

登録期間 1998年12月21日
から
1999年 3月22日

レポート

外国人のための法律相談会開催

平成10年12月1日、県弁護士会とT I Aが共催で、外国人の相談に応じる無料の法律相談会を開催した。この相談会は95年から実施しており、今年で4回目。交通事故や労働災害、家庭生活などさまざまな内容の相談が計13件寄せられた。例年に比べて件数が減ったが、これは、平成10年4月から毎月1回法律相談を開催しているためだと思われる。

電話や直接訪れる相談者に、4人の弁護士が応じ、通訳者が4つの言語に訳した。電話相談では、県内のみならず、広島や岐阜など県外からも相談があった。

▶電話で相談を受ける須藤弁護士(左)と通訳の石川相談員



中国浙江省に「友誼碑」「東坡亭」完成

栃木県の友好交流先である中国浙江省に平成10年11月18日「友誼碑 (ゆうぎひ)」 「東坡亭 (とうばてい)」が完成し、除幕式・落成式が行われた。

▼記念式典で挨拶する小菅副知事

▼友誼碑



「友誼碑」は、浙江省の友好交流先である静岡県、福井県、新潟県、山形県、秋田県、岩手県、宮城県、青森県、北海道の友好会館（総称：花家山荘＝かかざんそう）が完成したことを記念して建てられたもの。

また、同日は、福井友好会館工事中に出土した、明代のものと思われる、蘇東坡（そとうば）の石像を納めた「東坡亭」もあわせてお披露目となった。蘇東坡は、北宋時代の詩人・画家で、中国の文人のなかで、最も民衆に親しまれた人物のひとり。杭州の長を勤めたこともある。



◀蘇東坡石像

トピックス TOPICS

フィンランドからサンタクロース来訪

クリスマス間近の12月4日、とちぎ国際交流センターに歌声とともにサンタクロースが現れた。このサンタクロースはフィンランド共和国ラップランド州公認で、日本とフィンランドの友好親善のために日夜活躍している。

サンタクロースは英語がペラペラだった（ちなみにフィンランドの公用語はフィンランド語とスウェーデン語）。

ちょっと失礼かなと思いつつも質問攻めにしてしまった。年齢は？ との問いには「皆がわからないくらい年寄り」という答えが返ってきた。

サンタクロースは赤鼻のトナカイならぬシルバーのペンツに乗ってセンターを後にした。



▶とても朗らかで優しい方でした。

▼見よ！これが本物のサンタクロースのサインだ。

Merry Christmas
to my dear
Tochigi International Association
with love and happiness
from
Santa Claus

タイ王国 THAILAND

国名のタイは「自由の国」の意味で、地形は北高南低。国内は北部、東北部、中部、南部の4地域に分かれる。主要産業である農業に就業人口の7割近くが就いており、主要作物は米、キャッサバ、ゴム、メイズ（トウモロコシ）、砂糖など。特に米の輸出は世界有数。13世紀にタイ北部につくられたスコータイ王朝にはじまり、アユタヤ王朝、トンブリー王朝を経て、1782年に現王朝であるチャクリー王朝が成立した。

案内人

白木 愛さん (28歳・宇都宮市在住)



高校生の頃、通学途中の電車の中吊り広告で青年海外協力隊のことを知る。大学で勉強していた日本語教育で受験し、合格。1993年7月から1995年11月までタイ東北部にある国立コンケン大学教育学部で日本語の指導にあたる。帰国後、タイに工場を持つ日本企業に就職したため、1997年12月まで、タイ北部のチェンライに断続的に2年間住んでいた。

ムチは教師の必需品

私が配属された国立コンケン大学は、附属幼稚園から小・中・高までを兼ね備えた学校で総合大学だったんですが、私が長野で派遣前の訓練を受けている間に学長が替わり、学内制度が変わったらしいんです。私が行く前には付属高校に協力隊員が入っていたんですが、私は大学の方で教えることになりました。現地人に日本語を教えること、日本語を教えらるる教員を養成すること、大学に単位を取れるような日本語のコースをつくること、の3つが私の仕事でした。現地人への日本語教育活動としては、大学の一般社会人向けの公開講座で教えたり、大学生や教員で日本留学を目指している人達へ指導したり、大学附属小学校で授業を行ったりしました。

タイでは目上の人って絶対的存在なんです。年上はもちろんのこと、ものを教える教師というのも敬意を払う対象なので、生徒は教師に対して従順ですね。教師が生徒に手を上げただけで大騒ぎになる日本では考えられない話かもしれませんが、タイでは小学校から高校あたりまでの教師が皆ムチを持って歩いていて、生徒が悪いことをしたりすると叩くんです。でも、それ

は当たり前のことと受け止められているので誰も文句を言わないんです。

勉強の基本は「先生の教えを受け継ぐ」ということなので、授業内容は暗記ものが多いんです。よく、日本の教育は暗記の詰め込みって言いますが、タイを見ていると、日本はそうでもないかなっていう気持ちになりますよ。

学校は2学期制で、5月中旬から10月位までが前期、11月から3月中旬くらいまでが後期になります。3月から5月までは夏期休暇になります。日本と違って1年のうちで一番暑いのが3月から5月で、この期間は暑くて勉強をするどころじゃありません。

王様が来る卒業式

ところで、大学の卒業式には王族が直々にいらして、証書を卒業生ひとりひとりに手渡してくれるんです。これをラップバリニヤー（学位授与式）といいます。ラップバリニヤーは王様、王妃様、王女様2人、王子様1人の王室の方々5名が首都の大学から地方の大学へ順番に赴いて行かうため、卒業後1年近くたないと王族がまわって来られない地方もあるんです。私のいたコンケン県もタイの東北部に位置していて首都から遠いので、学生は3月に卒業するものの、ラップバリニヤーは12月に行っていました。王室の方がいらっしゃるということで、卒業して就職している人も、就職活動中の人も、皆、ラップバリニヤーの1週間くらい前から大学に戻って来て式の練習を始めます。

証書は片手で貰うのが礼儀なんです。式の3日前からは入念なりハーサルが行われます。当日は、王室警備隊と地元警察の警備の中でラップバリニヤーが行われます。

こうして王様から直々にいただいた学士と授与された時の写真は、どこの家に行っても目立つところに貼ってあります。



卒業生。男子の卒業服も同様。



ラップバリニヤー

買い食い公認・構内に屋台

タイの食事は基本的には1日3食なんです。午前10時と午後3時に軽食をとる習慣があるんです。でも、甘いものを食べるわけではないし、1回に食べる量も少ない



学校の敷地内まで売ってくる軽食屋台

ので、食べすぎという感じはしないですね。軽食時間になると学校近辺に肉団子などの屋台が来て、生徒が休み時間に買って食べています。日本と違って買い食いOKなんです。弁当以外学校で食べちゃダメなんていう日本の校則を知ったらタイの人達はびっくりするんじゃないでしょうか。



コンケン大学附属小学校で習字の指導をする白木さん(右端)

タイ王国



▶1月1日に行われるタンブン
寄進するとお坊さんが手首に白い糸を巻いてくれる



私のいた東北地方は、タイの中でも特に辛いものを食べる地域です。名物料理はソムタムという熟したパパイヤを千切りにして唐がらしやトマトやレモンで和えるもので現地の人々はほとんど毎日のように食べています。これがとにかく辛い！食べていると涙が出て、食べたあと5分間くらい耳が聞こえなくなる程辛いんです。



◀夜の屋台ではこのようなラーメン湯切りのバフオーマンスも見られる。
(右上方に飛んでいるのがラーメン)



▲激辛！？のソムタム



▲タガメ。東北地方の人はこれをあぶってそのまましゃぶることもある。

タイの住居は高床式

タイは洪水がひどいので、家は高床式になってます。トイレも風呂も基本はいっし

の ▶ こういう家に住めるのは金持ちなのだそう。



家のバスルーム ▶ ちよっと金持ちな



よ、桶から水を汲んで洗うんです。お風呂などは、日本と同じようなつくりに見えるんですが、浴槽に見えるのはただの桶であって、そこに入るということはないですね。

祭りが多いタイ

タイには外国からわざわざ見にくるような祭りが多くあります。中でもタイ正月の水かけ祭り、ローイクラトーン（灯明流し）、象祭りなどが有名ですが、他にもそれぞれ



◀ ろうそく祭

の地方で独特な祭りを開催しています。そうした地方の祭りは、住んでいないと見に行けないということもあって、時間をつくっては見に行くようにしていました。

あやしい(?) 占い師

タイの人って占いが好きなんです。占いの方法も様々あり、私も手相、足相、靈感占い、暦占いなどで観てもらいました。でも中には胡散臭い人もいます。以前、観てもらった靈感占い師が、宙を見ながら話をしたんですが、後日、麻薬で警察に捕まったそうです。

正月が年2回

タイでは、1月1日のほか、仏暦の正月(4月)も祝うので、年2回正月があります。1月1日には年始のタンブンを行いま

る ▶ 1月1日。この手にしているものをお寺に寄進する。



す。タンブンは「徳を積むこと」という意味で、お坊さんに寄進したり、籠に捕まっている鳥や生け簀にお金で買って空や川に逃がしてやる

ことがタンブンになります。

4月中旬のいわゆるタイ正月には水かけ祭りが行われます。この時ばかりは無礼講で道行く人誰かれかまわず水をかけるんですが、やはり目上の人には気をつけて、ひとこと断ってから水をかけてました。礼儀を重んじるタイらしいでしょう？



◀ タイ正月(4月)の水かけ祭り

データ



【国旗の意味】
中央の青はタイ王室とチャオプラヤー川を、上下の赤は国民を表し、白は白象に由来して仏教徒を表す。

タイ王国

① 面積	513,115km ²
② 人口	6000万人(96年)
③ 首都	バンコク
④ 主要言語	タイ語
⑤ 民族構成	タイ系75%、中国系14%、ほかにマレー系など
⑥ 宗教	仏教徒が殆ど
⑦ 通貨	バーツ
⑧ 元首	国王
⑨ その他	協力隊員の派遣人数 334人 栃木県からは10人

JETコーナー

外国語指導助手

ハンナ・ワリントンさん

(イギリス出身)

日本に来てからもう2年4カ月です。時間がたつのがとても早いです。もともとは、日本で1年だけ過ごすつもりでした。しかし、私は日本の生活が楽しかったのだ、あと2年間いることにしました。



私は日本に来たとき、日本語が全然できませんでした。その時とても印象的だったのは、日本人のやさしさや丁寧さや理解しようとする気持ちでした。私が勤めている学校のほとんどの先生方は私と会話をしようとしていました。私の向こう側に座っていた先生はわざわざ英語の辞書を買ってきて、互いにいろいろおもしろい話ができるようになりました。多くの生徒達も私と話をしていました。ときどきはずかしそうでしたが、私にはそれがよく分かりました。イギリスの12~15歳の若者は、学校に勤めているフランス語やドイツ語の外国語教師

と、フランス語やドイツ語で昼食時間に話をするということは望んでいません。

またコンビニやお店の店員さんは、私の言ったことが分からなかった場合、いつも丁寧に助けてくれました。私は大学の専攻が語学でしたから、いろいろな国に行きました。自分の国や他に行った国では、たいいてい、言葉が分からないお客のことは店員さんは気にかけません。店員さんはたいいていあまりにもぶっきらぼうで、そういう扱いは、外国に住んでいる人の孤独や「カルチャーショック」を深めさせます。私が道を聞いたときはいつも日本人は丁寧に説明をしてくれます。あるときは、自分の車で私が行きたかった所まで連れていってくれました。

この寛大さと他の人を常に考える心のおかげで、私は日本滞在期間を楽しむことができています。私が外国人であるとはめったに感じることはありませんでした。それは私にとって驚きであり、うれしいことでもあります。

Hannah Warrington

It is 2 years and 4 months since I came to Japan, and the time has gone very quickly. Originally I only intended to stay one year, but I enjoyed life here, so decided to stay for two more years.

When I came to Japan I spoke no Japanese. In that situation, I was struck by how polite

and kind the Japanese were, and how ready they were to communicate.

In the schools where I work, most of the teachers tried to talk to me. The teacher who sat opposite me spoke no English, but bought a dictionary which enabled us to have a number of interesting conversations. The pupils were sometimes "shy" but I could understand that. British 12-15 year olds often don't want to spend their lunch times talking in French or German to the language assistants either.

Another welcome surprise was how polite service staff were here, even when they didn't understand what I was trying to say. My university major was languages, and I have spent time in several countries. In my home country, and the others I visited, if shop staff don't understand you, they don't spend time trying to. They can be quite rude, something which really adds to one's feeling of isolation and culture shock. Invariably, when I ask the way here, people have gone out of their way to explain carefully, sometimes even taking me in their cars to the place I wanted to go.

This generosity and consideration for the feeling of others has made all the difference to how I have enjoyed my time here. In comparison with my time in other countries I have rarely been made to feel a foreigner, which I find remarkable, and welcome.

(英文、日本語とも本人)

国際交流団体紹介

とちぎ・プロヴァンス協会

「とちぎ・プロヴァンス協会」誕生の最初の芽は10年前に芽吹いたのです。1989年(平成元年)に、栃木県女性海外研修団員のホームステイプログラムにご協力くださったフランス・ヴォークリューズ県民との、民間レベルでの交流が始まりました。

その後も、毎年、女性や青年の海外研修団のホームステイをヴォークリューズ県で受け入れていただいておりますが、その母体となっているのが、ヴォークリューズ県の民間交流団体であるプロヴァンス・ジャポン協会です。1993年(平成5年)からは、毎夏、プロヴァンス・ジャポン協会の会員の方々にも10日間の日程で、栃木県内を中心とした、観光や一般家庭でのホームステ

イを楽しく過ごしていただき、友好を深めてきました。しかし、その折の企画は県の国際交流課及びTIAが行い、すべて実施運営してきたのです。そこで、これまで築き上げた友好の絆を、より一層深く、身近なものにするため、私たちもプロヴァンス・ジャポン協会のような組織を作ろうと、1996年(平成7年)4月より、会の発足に向けて準備を始めました。元海外研修団員を中心に、1998年(平成10年)3月28日、設立総会を開催することができた、まだスタートして1年足らずという会です。しかし、会員は210余名という大所帯となり、皆、やる気満々です。

昨年は「日本におけるフランス年」ということから、夏にプロヴァンス・ジャポン協会の役員を含む7組のご夫婦が来県されましたが、その際には、県やTIAへの協力は勿論、「とちぎ・プロヴァンス協会」独自で、琴の鑑賞会、化粧品工場見学、両協会会員同士の交流会を企画運営しました。さよならパーティも「とちぎ・プロヴ

ァンス協会」で行いましたが、多くの方々のご協力を得、大盛況のうちに終えることができました。

当協会では、プロヴァンス・ジャポン協会との交流や相互理解を図り、会員同士の情報交換、交流、勉強会を通して、日本文化の再発見をすることをめざしています。楽しく無理をせずをモットーに、交流の輪を広げていきたいと思っています。(会長 中西幸子 ☎028-673-0912)



▲とちぎ・プロヴァンス協会とプロヴァンス・ジャポン協会との交流会(1998.8.22)

情報
発信

地域の
国際交流
案内

★GUIDANCE DIVISION FOR FOREIGN WORKERS
Tochigi Labour Standards Office has a Guidance Division which provides consulting in English for Foreign Workers. If you are in trouble in the following cases, please contact an advisor:

*You had an accident on the job.

*You have not been paid your wages.

*You have been dismissed while taking time off to recover from an on the job injury.

*You have been dismissed suddenly and have not been paid a dismissal allowance.

Place: Supervision Division, Tochigi Labour Standards Office

Address: Utsunomiya No.2 DaiNi chiho Godo, chosha, 4th floor.

1-4 Akebono-cho, Utsunomiya

Tel: 028-634-9111 (#415)

Consulting days & hours:

Every Tuesday & Friday

from 10:00 a.m. to 3:00 p.m.

(except 12:00noon to 1:00 p.m.)

★外国人労働者相談コーナー

栃木労働基準局では、英語による労働相談を受けられるコーナーを設けています。電話、又は直接来局してご相談下さい。

▶受付相談内容＝①労働災害を被った。②賃金が支払われない。③業務上の負傷での療養中に解雇された。④突然解雇され、解雇予告手当が支払われない。▶相談場所＝栃木労働基準局監督課（宇都宮市明保野町

1-4 宇都宮第2 地方合同庁舎 4 階) ▶開設日時及び電話番号＝毎週火曜・金曜 10:00～15:00 (12:00～13:00を除く) ☎028-634-9111 内線415

★クロスカントリースキー

▶主催＝U K II (宇都宮国際交流会)

▶日時＝1999年3月6日(土)～7日(日)

▶場所＝日光光徳(宿泊場所：日光アストリアホテル) ▶参加費(スキー用品レンタル料含む)＝¥15,000(宿泊費込み)、¥5,000(日帰り) ▶問い合わせ先＝黒瀬裕二 ☎028-684-6961 ▶その他＝J R 日光駅～日光アストリアホテル間の送迎可(無料)。

★Cross Country Skiing

Sponsor: UKII

Date: March 6 ~7, 1999

Place: Nikko Kotoku

Fee: ¥15,000 (lodging at Nikko Asutoria Hotel included)

¥5,000 (day trip only)

*Both include ski, stock, and shoe retails.

Transportation from JR Nikko Station will be provided. For more details, contact Yuji Kurose at 028-684-6961.

★Cross Country Ski (Esqui de Campo)

Promação: UKII

Data: 6 ~7/3/99 (sáb. e dom.)

Local: Nikko Kotoku

(hosp. NIKKO ASTORIA HOTEL)

Taxa: ¥15,000 (c/hospedagem)

¥5,000 (sem hospedagem)

Informações: tel.028-684-6961(Sr.Kurose)

*Poderá alugar materiais de esqui e solicitar o transporte da estação de Nikko de JR ate o hotel.

★Cross Country Ski (Cross)

Partrocinador: UKII

Fecha: 6 ~7 de marzo de 1999 (sabado y domingo)

Lugar: Nikko Kotoku

(hospedaje en Nikko Astoria Hotel)

Cuota: ¥15,000(con hospedaje)

¥5,000(sin hospedaje)

Mayor información: tel.028-684-6961

(Sr. Kurose)

*Hay un servicio de transporte de la estación de Nikko JR al hotel.

T I A 日誌

1998年11月1日～1998年12月31日

- 11/8 国連英検一次試験(センター)
- 11/9 海外技術研修員県外視察(～14)
- 11/13 栃木浙江友好絵画審査会(センター)
- 11/16 浙江省訪問(～22)
- 11/25 海外技術研修員受入機関担当者合同打合せ会議(センター)
- 11/26 関東地域国際化協会連絡協議会(センター)
- 12/1 外国人のための法律相談会(センター)
- 12/4 フィンランドからサンタクロース来訪(センター)
- 12/11 日仏青少年短期研修事業派遣生徒選考会(センター)
- 12/20 青年海外協力隊一次選考(センター)
- <企画展示室の催し>
- 11/10～24 日韓児童画交流展
- 12/8～26 栃木浙江友好絵画入選作品展示会

成田空港へ一直線、高速バス メープル号! 毎日4往復

太田・足利・佐野 ↔ 成田空港
3時間10分

●大人4,300円。小児2,150円。(15名様以上団体割引)

●メープル号予約センター 太田 ☎0276-48-6286

成田空港ゆき				佐野 足利 太田ゆき			
太田駅南口発	足利市駅発	佐野 発	成田空港着	成田空港発(東19:30)	佐野 着	足利市駅着	太田駅南口着
4:40	5:00	5:35	7:50	8:40	10:55	11:30	11:50
5:40	6:00	6:35	8:50	13:50	16:05	16:40	17:00
11:40	12:00	12:35	14:50	16:40	18:55	19:30	19:50
13:40	14:00	14:35	16:50	19:10	21:25	22:00	22:20



関東バス

栃木県交響楽団 第66回 定期演奏会

曲目 モーツァルト／歌劇「後宮からの逃走」序曲
モーツァルト／ピアノ協奏曲第20番
ムソルグスキー／組曲「展覧会の絵」
(ラヴェル編曲)



ピアノ
仲道 祐子

指揮
水越 久夫



2/14 (日)

2:00PM ▷宇都宮市文化会館大ホール全自由席
¥1,500 宇都宮市内プレイガイド・チケットぴあ
お問い合わせ 栃響事務局 ☎028-643-5288

TIA Information Corner

★中国漢詩文化講座開講

T I Aでは、漢詩の美しさや音韻の楽しさを知っていただくため、漢詩の中国語での読み方講座を開催します。講師は日本語堪能で、ユーモアあふれる方なので、中国語を勉強なさったことのない初心者の方も安心して学べます。

- ▶参加料＝無料
 - ▶開催回数＝全5回
 - ▶開催日＝2/9、2/16、2/23、3/2、3/9
(毎週火曜日)
 - ▶開催時間＝午後3時～5時
 - ▶場所＝とちぎ国際交流センター2階研修室(宇都宮市本町9-14)
 - ▶講師＝張 要武氏(栃木県国際交流課国際交流員)
 - ▶定員＝各回50名(毎回連続で受講することが望ましい)
 - ▶申し込み方法＝電話で申し込み受付、定員になり次第締め切り。
- ※お申し込み・お問い合わせはT I Aまで
(☎028-621-0777)

★精神保健相談開催中

T I Aでは、栃木県精神保健福祉センターのご協力により、外国語による精神保健相談を行っております。なお、1回の対応人数に限りがあり、面接相談のみとなりますので、ご希望の方は、事前に予約をお願いいたします。

- ▶開催日時＝毎月第1、第3火曜日
(13:30～16:00)
- ▶通訳可能言語＝英語・ポルトガル語・スペイン語・中国語・ペルシャ語。なお、その他の言語についても通訳可能なことがあります。詳しくはT I Aまでお問い合わせ

下さい。

- ▶場所＝とちぎ国際交流センター相談室
- ▶費用＝無料
- ※予約・お問い合わせはT I A相談コーナーまで(☎028-627-3399)

★国際協力プラザコーナー開設

とちぎ国際交流センター内に「国際協力プラザコーナー」が開設されました。このコーナーでは、国際協力・開発教育等の図書や資料、ビデオやCD-ROM等を常設しています。皆様のご利用をお待ちしています。

★映画「ビルマの豎琴」上映会

- いっしょに映画を見て、感動を分かち合いましょう。
- ▶実施日時＝平成11年2月6日(土)13:00～
- ▶実施場所＝とちぎ国際交流センター2階多目的ホール ▶参加費＝無料 ▶定員＝50名 ▶主催＝U K II(宇都宮国際交流会)
- ▶問い合わせ先＝黒瀬裕二☎028-684-6961

★Free Screening

- Let's enjoy the movie together!
- Showing Movie: The Burmese Harp
(in Japanese, no sub-titles)
- Date and Time: February 6, 1999 (Saturday)
13:00～
- Place: Tochigi International Center,
2nd floor
- Sponsor: UKII
- Limited seating, so please come early.
- For more information, call Yuji Kurose
at 028-684-6961.

★Cinema: A HARPA DE BIRMA (em Japonês)

- Vamos assistir ao este consagrado cinema japonês!
- Data: 6/2/99 (sáb.), das 13 hs.
- Local: 2º and. do Centro Internacional de Tochigi
- Promoção: UKII
- Entrada: gratuita
- Informações: tel. 028-684-6961
(Sr. Yuji Kurose)

★Película: ARPA DE BIRMANIA (en Japonés)

- ¡Vamos apreciar esta película japonesa!
- Fecha y horario: sábado, 2 de febrero
de 1999, de 13:00 hrs.
- Lugar: 2nd piso de Tochigi Kokusai Koryu Center
- Entrada: gratuita
- Patrocinador: UKII
- Mayor información: tel. 028-684-6961
(Sr. Yuji Kurose)

T I A 賛助会員募集中!

賛助会員になっていただきますと、T I Aの機関紙、各種刊行物、催事情報等をお届けします。またテレビ方式変換ビデオ(海外→日本、日本→海外)をご利用できます。その他、会員証の提示により、指定店での割引等の特典もあります。年会費は個人3,000円、団体10,000円、法人30,000円です。

※賛助会費と出捐金の運用益は、T I Aの様々な事業に使わせていただいております。地域の国際化のために役立っています。

編集後記

○タイではT O K I Oの長瀬智也くんが大人気なのとか。白木さんの大学でも、長瀬くんの記事が掲載された雑誌の切り抜きやプロマイドなどを持ち歩いている学生さんが少なからずいたそうです。なにを隠そう筆者も長瀬くんファン(Kinki Kidsの光一くんの次に好きなのだ)。いい男は万国共通なのよね♥ とひとり喜んでいたら、オフィスで変な人扱いをされてしまいました。日本のテレビ番組などの普及により、タイ国内でも知名度の高い日本人は多いようですが、一方、日本人が歴史で勉強する山田長政を知るタイ人はほとんどいないのだそうです。

※財団法人栃木県国際交流協会は、特定公益増進法人(寄附金の損金算入等の課税特別措置)の認定を受けております。当協会の事業にご賛同下さる各企業、団体等からのご出捐をお願いいたします。

